

大学・地域共創プラットフォーム香川  
令和6年度第2回総会 議事次第

開催日時：令和7年3月28日（金）10:30～11:30

開催場所：香川大学幸町北キャンパス オリーブスクエア多目的ホール  
高松市幸町1番1号

開会

挨拶

1. 会長挨拶
2. 知事挨拶

議題

1. 令和7年度事業計画及び予算（案）について  
(資料1-1、1-2、1-3、1-4、1-5)

報告

1. 令和6年度事業の実施状況について (資料2-1、2-2)  
○県内企業の多様な人材確保についての提言  
(資料2-3、2-4、2-5)
2. 令和6年度大学・地域共創プラットフォーム香川  
産学官共創チャレンジ支援補助金について (資料3-1、3-2)
3. 令和6年度名義使用の許諾について (資料4)

閉会

**【活動報告】**

1. 令和6年度先進事例勉強会報告資料（地域活性化部会）
2. 学生の就職活動と県内企業の採用活動のギャップ調査報告書（就職・産業振興部会）

**【規約等】**

1. 大学・地域共創プラットフォーム香川規約
2. 大学・地域共創プラットフォーム香川部会設置規程



## 令和7年度事業計画(案)

## 1. 共創推進強化事業（共通）

取組	種別	内容
① 地域共創タウンミーティング	継続	大学・地域共創プラットフォーム香川の運営及び取組み等に活かすことを目的として、県内各自治体における、大学等と現地ステークホルダーとの意見交換実施
② プラットフォームの枠組みを活用した新規実証事業	継続	産学官共創チャレンジ支援補助金によるPFの枠組みを活用し、構成員が企画・提案、実証・実践する若者の県内定着や地域課題解決に資する取組み
③ 産学官金連携による新たな人材確保支援	新規	令和6年度プロジェクトチームによる「県内企業の多様な人材確保のための提言」を踏まえ、香川県における新たな中核人材確保モデル(香川版”Re-Design”ラボ)など、県内企業の人材確保支援策について、産学官金連携による実施準備

## 2. 高大連携・進学推進事業（進学・教育部会）

取組	種別	内容
① 出前講座・体験講座等への講師派遣	拡充	県内大学等の特色を活かした地域の教育活動の支援を通じて、県内大学等の認知度向上を図ることを目的として、小学生～高校生等を対象に、県内大学等教員がそれぞれの専門分野を活かした出前講座・体験講座の提供を強化・拡充(出前講座、香川わくわく子ども大学、探究型学習支援プロジェクト)
② 県内大学等合同進学説明会	継続	県内高校生の県内大学等への理解を深め、県内大学等進学を促進することを目的として、県内大学等合同の進学説明会を県内高校に出向き実施
③ 教員対象県内大学等合同進学説明会	拡充	高校教員の県内大学等への理解を深め、高校生の県内大学等進学を促進することを目的として、高校教員を対象とする県内大学等合同の進学説明会を拡充して開催
④ 高大連携キャリアデザイン研修	継続	高校生の保護者の県内大学等への理解を深め、県内高校生の県内大学等進学を促進することを目的として、香川県高等学校PTA連合会との連携による保護者対象の研修事業を実施(進学説明会・相談会、同団体の機関誌による広報など)

⑤ かがわキャンパスガイドの効果的な活用	拡充	高校生等の県内大学等進学を促進することを目的として、県内大学等や香川県の魅力を発信するWebサイト「かがわキャンパスガイド」を活用した情報発信 中学生に向けた広報の拡充を行い、早期からの県内大学等の認知度向上を図る
⑥ 外国人留学生対象の合同進学説明会開催	継続	県内の日本語学校等に通う外国人留学生の県内大学等への理解を深め、県内大学等への進学を促進することを目的として、外国人留学生対象の県内大学等合同進学説明会を開催

### 3. 大学等連携強化事業（進学・教育部会）

取組	種別	内容
① 大学間の単位互換	継続	多様かつ柔軟な学修を推進し、より充実した学びを大学生等に提供することを目的として、県内大学等の開設科目を相互履修・単位認定
② 大学等教員のFD・SD研修の実施	継続	県内大学等における授業内容や授業方法の質向上等を目的として、大学等教職員研修を共同実施
③ 国際交流会(学生)	拡充	県内大学等の外国人留学生や日本人学生の交流を通じて、地域の伝統文化に対する理解や相互理解の深化を図ることを目的として、県内大学等の留学生交流会を開催 外国人留学生の県内定着に資するよう、日本人学生の参加を促進する
④ リスクマネジメント活動	継続	県内大学等における災害等に対するリスクマネジメント体制の構築・強化を図ることを目的として、県内大学等教職員対象のリスクマネジメントに関するシンポジウム等を開催
⑤ 地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会	継続	高等教育の長期的な展望等について議論し、県内各大学等の教育改革・改善を図ることを目的として、有識者による講演などを通して、高等教育の中長期グランドデザインについて意見交換・検討を実施
⑥ 数理・データサイエンス・AI教育事業	拡充	県内高等教育機関の学生が、数理・データサイエンス・AIを習得できる教育体制の構築・普及を図ることを目的として、教育体制の構築に係る情報交換やシンポジウムの開催とともに、新たに授業科目の共同開発を実施

#### 4. キャリア支援事業（就職・産業振興部会）

取組	種別	内容
① 「かがわーくフェア」の強化・充実	継続	県内企業の情報を発信し、県内就職に繋げることを目的として、県内企業合同企業説明会の強化・充実
② 業種別オンライン県内企業見学ツアー	継続	県内外大学等学生の県内企業に対する理解を増進させ、県内企業への就職・定着を図ることを目的として、Web会議を用いた業種別の県内企業説明会を開催
③ うどん県の自治体で働く大懇談会	継続	県内自治体や地域で働くことの動機付けとなることを目的とする、県内大学等学生と香川県内の自治体等の担当者やOB・OG職員が一堂に集まる大懇談会の開催
④ 学生と県内企業との交流会(県内大学生・短大生・高専生キャリア形成チャレンジ)	継続	県内大学等学生のキャリア意識の醸成及び県内企業の魅力発信を目的とする、県内大学等学生と県内大学等OB・OG経営者との交流会の開催
⑤ 外国人留学生等と県内企業の交流会・合同企業説明会	新規	外国人留学生と県内企業との交流を図るとともに、マッチングを通じて、県内企業の人材確保を支援することを目的として、外国人留学生等と県内企業との交流会・合同企業説明会を開催

#### 5. 地域企業魅力発信強化事業（就職・産業振興部会）

取組名	種別	内容
① 学生による企業インタビューの実施	継続	県内高校生及び大学生が県内企業の事業内容や魅力を理解することで、香川県に残る(戻る)きっかけとすることを目的として、県内企業経営者や従業員に、企業理念や仕事のやりがいなどのインタビューを行い、「働くこと」についての意味を考える取組み
② 高校、大学等のイベント等を活用した地域の魅力発信	継続	県内産業及び県内企業・団体の魅力発信を行うことを目的として、高校、大学等のイベント等に県内産業に関するブースを出展し、県内企業や団体の情報・魅力発信
③ 地元中小企業魅力発見ツアー	拡充	モノづくりの現場を実際に見て、県内企業の魅力を知ってもらうことを目的として、県内高校生や大学生を対象とする県内中小企業の見学ツアーを実施ツアー回数を増やし、より多くの学生の参加を図る
④ 学生と県内企業による、「人材定着」をテーマとする課題解決型授業	新規	県内企業が働きやすい職場環境についての意識改革を行うとともに、学生に県内企業の魅力を知ってもらうことを目的として、学生と県内企業担当者による「人材定着」をテーマとする課題解決型授業

## 6. 地域活性化実践事業（地域活性化部会）

取組名	種別	内容
① 学生等による観光等地域資源の情報発信	拡充	若者目線での地域の魅力PRと学生らの地域理解促進を図ることによる人材の育成・定着、地域づくり促進を目的として、学生らが、自らの視点で観光等地域資源の体験取材を行い、SNSで発信するとともに、 <u>市町の広報へのアドバイス等を実施</u> (まんのう町)
② 産学官関係者の連携強化に向けた交流促進	継続	地域で活躍する産学官関係者や学生らがつながり、相互理解を深め、連携事業創出のための基盤づくりを進めることを目的とした産学官交流会の開催
③ 学生との連携を図る活動情報の集約・発信	継続	より多くの学生が地域と関わることにより、地域づくり・地域連携の促進を図ることを目的として、自治体等が学生との連携を図って実施する活動やイベント・行事等の情報を集約し発信
④ 若者のUJIターン促進のための意識調査	新規	人材の県内定着及びUJIターン促進に向け、県外在住の若者(県出身の大学生・社会人)を対象に、県・市町のイメージや居住地選択の要因等をインタビュー調査し、各構成員に共有するとともに、その対策の方向性を提案(県のUJIターン促進事業と連携)(坂出市)
⑤ 県内を舞台にしたフィールドワークの促進	新規	人材の県内定着・関係人口創出に向け、大学や企業等が実施する地域課題解決のフィールドワークの県内でのマッチングや受入体制整備について実証的な取組みを実施し、各市町等へ事例紹介(高松市)

## (参考)

※私立大学等改革総合支援事業において、「1年単位のロードマップ」の作成が求められているところであり、下記ロードマップはその対応のために作成するものである。

2025年度事業計画（年度単位のロードマップ）案

作成： 2025年2月20日

## 1 高大連携事業・進学推進事業【主幹部会：進学・教育部会】

取組	内容・達成目標・指標	2025年			2026年
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
①出前講座・体験講座等への講師派遣	県内大学等の特色を生かした地域の教育活動の支援を通じて、県内大学等の認知度向上を図ることを目的とする。 ①出前講座 高校生等を対象に大学等の教職員が出前講座を実施する。出前講座等の講座名や内容を年度初めに情報公開し、活用について積極的に働きかける。 ・目標 85件	・企画、準備 ・周知 ・実施 ・アンケート調査	・実施 ・アンケート調査	・実施 ・アンケート調査	・分析、評価 ・改善等の検討
	②香川わくわく子ども大学 大学等の特色を生かした講座開設により、小学生の学びに向かう力を育成し、課題発見能力や問題解決能力を高める。 ・目標 13講座開講	・企画、準備 ・周知、募集	・実施 ・アンケート調査	・実施 ・アンケート調査	・分析、評価 ・改善等の検討
	③探究型学習支援プロジェクトへの講師派遣 高校の「総合的な探究の時間」に大学等から講師を派遣して指導・助言を行う。 ・目標 2校	・企画、準備 ・周知、募集	・実施 ・アンケート調査	・実施 ・アンケート調査	・分析、評価 ・改善等の検討
②県内大学等合同進学説明会	県内高校生の県内大学等への理解を深め、県内高校生の県内大学等進学を促進することを目的として、県内大学等が高校に出向き、合同で説明会を実施する。県内大学から県内就職した卒業生をロールモデルとして招聘し、県内大学等の魅力を発信する。 ・目標 10校	・実施校募集、決定 ・実施 ・アンケート調査	・実施 ・アンケート調査	・実施 ・アンケート調査	・分析、評価 ・改善の検討 ・次年度の募集
③教員対象県内大学等合同進学説明会	県内高校教員の県内大学等への理解を深め、県内高校生の県内大学等進学を促進することを目的として、県内高校教員を対象に県内大学等が合同で説明会を実施する。県内大学等合同進学説明会やPTA総会との同日開催により実施する。 ・目標 1校	・企画、準備 ・周知、募集 ・実施	・実施	・実施	・分析、評価 ・改善等の検討
④高大連携キャリアデザイン研修	県内高校生の保護者の県内大学等への理解を深め、県内高校生の県内大学等進学を促進することを目的として、県高等学校PTA連合会との連携による保護者対象の研修事業を実施する。 ・大学等合同説明会 目標 1回（11月）を実施する。 ・「高P連だより」への大学等記事掲載 目標 2回（10月、2月発行）	・企画、準備	・準備	・合同説明会実施 ・機関誌発刊	・機関誌発刊 ・分析、評価 ・改善等の検討
⑤共同の広報活動	県内大学等への進学増加や若者の県内定着に繋げることを目的として、ホームページ、メディア等を活用して広報活動を積極的に行う。 広報活動を通じて、 ①オープンキャンパスの共同広告 ・日程等の公表 1回 ・プラットフォーム構成校の相互広報 ②ホームページの活用 ・目標年間 20件以上掲載 ③高校設置のパンフレットスタンドを活用 ・目標 随時実施 ④かがわキャンパスガイドの活用 ・周知用チラシ作成、配布 県内中学・高校生及び県内外高校生への情報発信 ⑤校長会等での周知、協力依頼 ・目標 3回	・企画、準備 ・オープンキャンパスの日程公表 ・その他、広報活動の実施	・実施	・実施	・実施 ・分析、評価 ・改善等の検討
⑥外国人留学生対象の合同大学進学説明会	県内の日本語学校に通う外国人留学生の県内大学等への理解を深め、県内大学等への進学促進を目的として、外国人留学生を対象とした合同進学説明会を開催する。 ・目標 3校	・企画、準備 ・周知、募集	・実施	・分析、評価 ・改善等の検討	・分析、評価 ・改善等の検討

2 大学等連携強化事業【主幹部会：進学・教育部会】

取組	内容・達成目標・指標	2025年			2026年
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
①大学間の単位互換	多様かつ柔軟な学修を推進し、より充実した学びを大学生等に提供することを目的として、県内大学等の開設科目の相互履修と単位認定を実施する。 ・目標 登録者数 14人 ・新たに授業科目の共同開発を検討する。	・履修案内 ・実施 ・授業科目の共同開発	・実施 ・授業科目の共同開発	・実施 ・授業科目の共同開発	・分析・評価 ・科目調査 ・履修案内
②大学等教職員のFD・SD研修	・授業内容や授業方法の質向上、大学運営や教育活動支援の資質向上を図ることを目的として、大学等教職員研修を共同実施する。 ・地域における高等教育の中長期グランドデザイン、数理・データサイエンス・AI教育、リスクマネジメント等を研修内容とする。 ・目標 2回	・企画、準備	・実施	・実施	・実施 ・分析、評価 ・改善等の検討
③学生の国際交流会	県内大学等の外国人留学生と日本人学生の交流を通じて、地域の伝統・文化等の理解、相互理解、友好関係の深化を図ることを目的として、各大学等の外国人学生及び日本人学生間の交流の機会を学生祭などを活用して設け、交流を促進する。 ・目標 1回	・企画、準備	・企画、準備 ・募集	・実施	・分析、評価 ・改善等の検討
④リスクマネジメント活動	災害等に対するリスクマネジメント体制の構築を目的として、体制構築の検討及び香川大学危機管理シンポジウムに参加する。 ・目標 1回	・企画、準備	・企画、準備	・案内 ・実施	・分析、評価 ・改善等の検討
⑤地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会	高等教育の長期的な展望等について議論し、各県内大学の教育改革・改善を図ることを目的として、有識者による講演などを通して、高等教育の中長期グランドデザインについて意見交換・検討を実施する。 ・目標 1回（外部講師招聘による研修会も実施）	・企画、準備	・実施	・分析、評価 ・改善等の検討	・分析、評価 ・改善等の検討
⑥数理・データサイエンス・AI教育事業	県内高等教育機関の学生が、数理・データサイエンス・AIを習得できるよう教育体制の構築・普及を図り、共同授業を実施することを目的として、授業用コンテンツを作成するとともに、教育体制構築に係る情報交換やシンポジウム等を行う。 ・「授業用コンテンツ制作委員会」にてコンテンツを作成 ・令和8年度試験運用に向けての準備 ・目標 研修会1回 他県研修会の随時案内	・企画、準備 ・実施	・実施	・実施	・分析、評価 ・改善等の検討
⑦共同IRの実施	大学等の教育改革・教育改善に活用することを目的として、県内大学等に関する進学状況の分析、高校生・保護者・高校教員等への意識調査を実施し高大接続対策に活用する。 ・目標 1回	・企画、準備	・実施	・実施	・分析、評価 ・改善等の検討

3 キャリア支援事業【主幹部会：就職・産業振興部会】

取組	内容・達成目標・指標	2025年			2026年
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
①かがわーくフェアの強化・充実	県内企業の情報を発信し、県内就職に繋げることを目的として、県内企業合同企業説明会の強化・充実を行う。（共催事業） ・目標2回（オンラインを含む）、参加者320人	・企画、準備 ・実施	・実施	・実施	・実施 ・分析、評価 ・改善等の検討
②業種別オンライン県内企業見学ツアー	県内大学等の学生の県内企業に対する理解を増進させ、県内企業への就職・定着を図ることを目的として、Web会議を用いた業種別の県内企業説明会を開催する。 ・目標3回、参加者120人	・企画、準備	・募集 ・実施	・分析、評価 ・改善等の検討	・分析、評価 ・改善等の検討
③うどん県の自治体で働こう大懇談会	県内自治体や地域で働くことの動機付けとなることを目的とする、県内大学等学生と香川県内の自治体等の担当者やOB・OG職員が一堂に集まる大懇談会を開催する。（共催事業） ・目標1回、参加者40人	・企画、準備、募集	・募集 ・実施	・分析、評価 ・改善等の検討	・分析、評価 ・改善等の検討
④学生と県内企業との交流会（県内大学生・短大生・高専生キャリア形成チャレンジ）	県内大学等学生のキャリア意識の醸成及び県内企業の魅力発信を目的とする、県内大学等学生と県内大学等OB・OG経営者との交流会を開催する。 ・目標 1回	・企画、準備	・実施	・分析、評価 ・改善等の検討	・分析、評価 ・改善等の検討
⑤外国人留学生等と県内企業の交流会・合同企業説明会	外国人留学生と県内企業との交流を図るとともに、マッチングを図ることを通じて、県内企業の人材確保を支援することを目的として、外国人留学生等と県内企業との交流会・合同企業説明会を開催する。（共催事業） ・目標 1回	・企画、準備	・準備	・実施	・分析、評価 ・改善等の検討

4 地域企業魅力発信強化事業【主幹部会：就職・産業振興部会】

取組	内容・達成目標・指標	2025年			2026年
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
①学生による企業インタビューシップの実施	県内高校生・大学生が県内中小企業の事業内容や魅力を理解することで香川県に残る（戻る）きっかけを目標として、高校生・大学生が企業に出向き経営者や従業員に経営理念や仕事のやりがい等をインタビューし、県内企業の理解等を深める「共育型インターンシップ」及び「インタビューシップ」を実施する。 ・目標 高校5校、大学1校	・企画、準備	・準備 ・実施	・実施	・分析、評価 ・改善等の検討
②高校、大学等のイベント等を活用した地域の魅力発信	県内産業及び県内企業・団体の魅力発信を行うことを目的として、高校、大学等のイベント等に県内産業に関するブースを出展し、県内企業や団体の情報・魅力発信を行う。 ・目標 大学又は高校2校	・企画、準備	・準備	・実施	・実施 ・分析、評価 ・改善等の検討
③地元中小企業魅力発見ツアー	モノづくりの現場を実際に見て、県内企業の魅力を知ってもらうことを目的として、県内高校生や大学生を対象とする県内中小企業の見学ツアーを実施する。 ・目標 2回	・企画、準備	・準備 ・実施	・準備	・実施 ・分析、評価 ・改善等の検討
④学生と県内企業による、「人材定着」をテーマとする課題解決型授業	県内企業が働きやすい職場環境についての意識改革を行うとともに、学生に県内企業の魅力を知ってもらうことを目的として、学生と県内企業担当者による「人材定着」をテーマとする課題解決型授業 ・目標 県内企業と連携した課題解決型授業の実証的な実施	・企画、準備	・企画、準備	・実施	・実施 ・分析、評価 ・改善等の検討

5 地域活性化実践事業【主幹部会：地域活性化部会】

取組	内容・達成目標・指標	2025年			2026年
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
①学生等による観光等地域資源の情報発信	若者目線での地域の魅力PRと学生らの地域理解促進を図ることによる人材の育成・定着、地域づくり促進を目的に、学生らが自らの視点で観光等地域資源の体験取材を行い、SNSで発信するとともに、市町の広報へのアドバイス等を実施（まんのう町） ・目標 情報発信2回 広報へのアドバイス1回	・キックオフ ・町の視察 ・広報のアドバイス	・取材 ・記事作成 ・情報発信	・取材 ・記事作成 ・情報発信	・分析、評価
②産学官関係者の連携強化に向けた交流促進	地域で活躍する産学官関係者や学生らがつながり、相互理解を深め、連携事業創出のための基盤づくりを進めることを目的とした産学官交流会の開催 ・目標 産学官連携交流会の開催2回	・企画、準備	・実施①	・企画、準備	・実施②
③学生との連携を図る活動情報の集約・発信	より多くの学生が地域と関わることにより、地域づくり・地域連携の促進を図ることを目的として、自治体等が学生との連携を図って実施する活動やイベント・行事等の情報を集約し発信 ・目標 情報発信5回	・周知 ・実施	・周知 ・実施	・周知 ・実施	・分析、評価
④若者のUJIターン促進のための意識調査	人材の県内定着及びUJIターン促進に向け、県外在住の若者（県出身の大学生・社会人）を対象に、県・市町のイメージや居住地選択の要因等をインタビュー調査し、各構成員に共有するとともに、その対策の方向性を提案（県のUJIターン促進事業と連携） ・目標 プラットフォーム構成員に対し、調査結果の共有及び対策の方向性の提案	・企画、検討	・調査実施	・調査結果分析	・結果共有 ・対策の方向性提案
⑤県内を舞台にしたフィールドワークの促進	人材の県内定着・関係人口創出に向け、大学や企業等が実施する地域課題解決のフィールドワークの県内での受入体制整備について実証的な取組みを実施し、各市町等へ事例紹介（高松市塩江地区） ・目標 高松市塩江での実証的な取組み実施及び各市町等への事例紹介	・企画、準備	・実証的事業の実施	・実証的事業の実施	・受入態勢の検討 ・事例紹介

## 令和7年度予算（案）

（単位：千円）

項目	金額	備考
【収入の部】		
前年度繰越（見込）	1,018	
会費（35機関）	8,100	県内大学等(7) 3,150 経済団体等(8) 800 市町(17) 850 香川県 3,300 (内訳：別紙のとおり)
県補助金	30,000	産学官共創チャレンジ支援補助金
収入計	39,118	

項目	金額	備考
【支出の部】		
事業費	4,518	高大連携・進学推進事業、大学等連携強化事業、キャリア支援事業、地域企業魅力発信強化事業、地域活性化実証・実践事業など
事務費	4,600	事務局・部会運営費など
事業費（県補助対象）	30,000	プラットフォームの枠組みを活用した新規実証事業（共創推進強化事業）など
支出計	39,118	



## 大学・地域共創プラットフォーム香川会費（案）

1. 令和7年度における会費については、プラットフォームの事務局・部会の運営に要する経費及び大学等の広報事業に要する経費等をもとに算定し、次の表に記載の額とする。
2. 香川県が負担する会費には香川県立保健医療大学の会費を含むものとする。

## ○県内大学等（順不同）

名称	会費
香川大学	450 千円
香川県立保健医療大学	—
四国学院大学	450 千円
徳島文理大学	450 千円
高松大学・高松短期大学	450 千円
香川短期大学	450 千円
せとうち観光専門職短期大学	450 千円
香川高等専門学校	450 千円

## ○経済団体等（順不同）

名称	会費
香川県商工会議所連合会	100 千円
香川県商工会連合会	100 千円
香川県中小企業団体中央会	100 千円
香川経済同友会	100 千円
香川県中小企業家同友会	100 千円
香川県農業協同組合中央会	100 千円
香川県漁業協同組合連合会	100 千円
香川県銀行協会	100 千円

## ○行政機関（順不同）

名称	会費
高松市	50 千円
丸亀市	50 千円
坂出市	50 千円
善通寺市	50 千円
観音寺市	50 千円
さぬき市	50 千円
東かがわ市	50 千円

三豊市	50 千円
土庄町	50 千円
小豆島町	50 千円
三木町	50 千円
直島町	50 千円
宇多津町	50 千円
綾川町	50 千円
琴平町	50 千円
多度津町	50 千円
まんのう町	50 千円
香川県	3,300 千円

# 香川県産学官共創チャレンジ支援補助金

(R7年度補助総額: 30,000千円) (令和7年2月県議会提案予算)

資料 1-5

令和7年3月  
香川県政策部

## <目的>

産学官が連携して地域課題の解決に果敢に挑戦する取組みに対し、県が「大学・地域共創プラットフォーム香川（以下「PF」）を通じて助成を行い、地域の社会経済を支える人材の育成・定着及び人材が活躍する場の形成を図る。

## <制度概要>

- ・補助対象者：PF・PFの構成団体・PFが適当と認める者  
※ 産学官が1者ずつ以上入る連携体制の構築が必須
- ・補助対象及び補助率：補助対象事業実施に要する経費。10分の10以内。  
(一部、補助対象外経費の定めあり)

## <補助対象事業>

地域の社会経済を支える人材の育成・定着及び人材が活躍する場の形成に向け、産学官が課題認識を共有し、それぞれの知見を活用して実施する、チャレンジングな事業

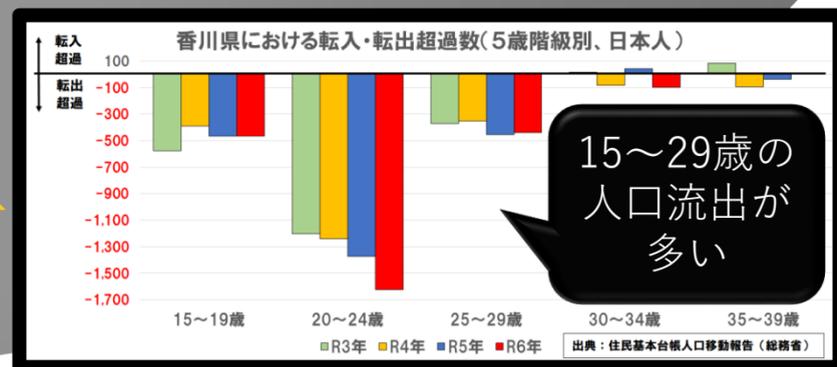
## <取組みイメージ>

### 産学官に共通する地域課題

<例> 若者の県外流出の状況

#### 【地域課題の例】

- ・人手不足/人材不足
- ・防災 ・健康/福祉
- ・過疎化 ・デジタル化への対応
- ・多様な人材の活用 など



### 産学官それぞれの知見を活用して 新たな取組みにチャレンジ！！

小中高生や保護者に県内大学等や産業・企業への関心を持ってもらうなど、将来的に香川県に関わるきっかけをつくる取組み

地域資源を使った新商品開発や地域と学生・大学教員等が協働した地域づくりなど、地域雇用創出、地域活性化につながる取組み

県外で香川県のファンをつくる関係人口創出の取組みや関係人口の受け皿となる支援組織の立上げ等を行う取組み

県外の大学生等や若手社会人と県内企業のUターン先輩社員等をつなぐイベントの開催など、県内へのUターン就職等に目を向けてもらう取組み

県内大学等と企業・自治体等が連携して行う社会人教育など、職員のスキルアップ等により人材の活躍の場が増える取組み

デジタル人材の育成や企業・自治体のDX化推進など、効率化等による人材不足への対応の取組み



## <補助金の流れ・スケジュール>

- 2月下旬：説明会・問合せ・相談の受付開始
- 4月上旬：事業計画書の受付開始(4月下旬×)
- 4月下旬：PFによる審査→PFから県へ申請
- 6月以降：県による審査・交付決定
- 交付決定後～R8.2月末：補助事業実施
- R8.3.10又は事業完了後10日以内：PFへ実績報告書の提出
- 補助対象経費確定後、順次支払い

※お問合せ先や詳細に関する募集要領等は、順次公表していきます。

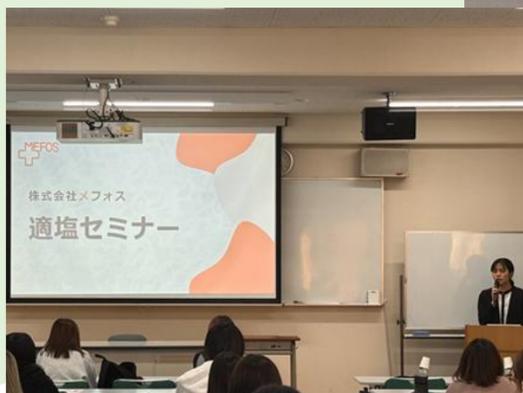
# 補助金を活用した取組み事例



中小企業の社員を対象とする大学のハンズオン研修(リスクリング・リカレント教育)により、県内企業のDX推進のための人材の育成を行う



VRゴーグルを使って薬剤師の活躍の現場をヴァーチャル体験し、薬剤師という職業や薬学部への進学に興味を持ってもらう



大学が考案した適塩レシピを企業にPRすることで、企業の健康経営と大学生の県内就職への意識を醸成する



高校生が県内企業の見学や経営者・若手従業員との対話を通じて、地元で働くことを考えるきっかけにする

## <よくあるQ&A>

### Q 補助対象事業に要件はあるの？

A 学生の地元就職を促す取組みや地元企業のデジタル技術の活用など、産学官が連携して地域の課題解決に挑戦する事業は幅広く申請いただけますが、新規事業や類似事業の少ない事業、他に補助金等がない事業など、チャレンジングな取組みを支援します。

### Q 民間企業でも申請できるの？

A 民間企業でも可能ですが、PFの構成団体に加盟しているなど、一定の条件があります。なお、県外企業も、要件を満たせば補助対象事業に参画できます。

### Q 大学の研究も対象になるの？

A 大学等の教員が行う研究も対象となりますが、地元企業や自治体等が、地域の課題に対する取組みとして、積極的に関わる必要があります。

### Q 補助対象事業費・補助金の上限・下限はあるの？

A 補助対象事業費や補助金には上限・下限はありませんので、人材育成等につながる取組みに幅広く活用いただけます。なお、審査により認められない場合があり、交付額は県予算の範囲内で決定されます。

### Q PCやタブレットなど、備品購入は補助対象となるの？

A 備品購入費は、事業の実施に必要な一定の範囲で補助対象になりますが、土地家屋や車両及び汎用性がある目的外使用が可能なものは、原則として対象外となります。

※詳細は、交付要綱・募集要領、Q & A等でお示しします。

## 令和6年度事業実施状況

## 1. 共創推進強化事業(共通)

取 組	実施概要
① 地域共創タウンミーティングの開催	地域住民の方から直接、地域が抱える課題等を伺い、産学官の様々な観点から意見交換を行い、大学・地域共創プラットフォーム香川の運営及び取組みに活かすことを目的として実施 ・1回目はさぬき市において開催(2/7) ・2回目は土庄町において開催(3/5)
② プラットフォームの枠組みを活用した新規実証事業	産学官共創チャレンジ支援補助金による PF の枠組みを活用し、構成員が企画・提案、実証・実践する若者の県内定着や地域課題に資する取組みを支援(詳細は資料 3-1,3-2 のとおり) 【交付決定件数】 17件
③ ホームページを活用した効果的な情報発信	各部会が実施する各種事業について、より効果的な情報発信が図れるよう、ホームページの改修等を実施
④ 県内企業の多様な人材確保支援	県内企業の多様な人材確保に資する取組みを提言することを目的として、中途採用・高度外国人材の活用・早期離職者対策等に関する実態調査と分析、産学官関係者による議論を通じた対策検討 また、県内企業が多様な人材確保を考えるための一助とするため、多様な人材確保等に関するシンポジウムを開催(提言内容は資料2-3のとおり) ・プロジェクト会議 全 8 回 招聘講師、陪席者含め延べ 130 名 ・特別セミナー「富山県における中核人材確保モデル～富山”Re-Design”ラボ～」(7/1) 対面 27名/オンライン19名 ・県内企業の多様な人材確保支援プロジェクト中間報告会(10/21) 対面17名/オンライン 25 名 ・県内企業の多様な人材確保を考えるシンポジウム(2/3) 対面 49 名/オンライン35名

## 2. 高大連携・進学推進事業 (進学・教育部会)

取 組	実施概要
① 出前講座・体験講座等への講師派遣	・出前講座実施件数:79 件(2/7 現在) 県内大学等で実施する出前講座の情報を集約し、県内高校へ周知 ・香川わくわく子ども大学開設講座数:14 講座 【参加者】小学生 241 名(親子 225 組) 各県内大学等がそれぞれの特色を生かして、県内小学生を対象とする講座を開設
② 県内大学等合同進学説明会開催	昨年度より実施校が1校増加し、5校(琴平高校、香川中央高校、高松中央高校、小豆島中央高校、高松東高校)で実施。延べ1261名の高校生に対し、県内大学の魅力等を発信 また、県内高校・大学を卒業し、県内企業へ就職した OB/OG が参加し、ロールモデルとして県内大学等の魅力を PR

③ 合同大学説明会・交流会開催	高松東高校で生徒対象の合同進学説明会と同時開催。 教員 20 名が参加
④ 高大連携キャリアデザイン研修	香川県高等学校 PTA 連合会との連携により、保護者を対象とする「第 2 回県内大学・短大合同進学説明会」を開催(11/9) 【参加者】 県内高校保護者・生徒・教員 対面約 80 名、オンライン約 30 名 機関紙「高 P 連だより」に県内大学等の紹介記事を掲載(10 月、2 月)
⑤ デジタルキャンパスガイドの効果的な活用	「デジタルキャンパスガイド」の運用ルールを策定し、掲載情報を更新。 キャンパスガイド訪問者数増加及び夏休み期間中のオープンキャンパスへの誘導を目的に、県内中高生にチラシ約1万枚配布(7 月) その他、Web 広告等で情報発信中(2 月28日～3 月末を予定)
⑥ 外国人留学生対象の合同進学説明会	2 校で実施 ・穴吹ビジネスカレッジ日本語学校 参加者 23 名 ・フューチャーデザイン日本語学校 参加者 20 名

### 3. 大学等連携強化事業（進学・教育部会）

取 組	実施概要
① 単位互換	開設科目数 603 受講者数 5人
② 大学等教員のFD・SD研修の実施	・「2040年グランドデザインのその後～最新の政策動向とさらなる人口減少への対応～」(11/11、PF香川主催)【参加者】22名 ・危機管理シンポジウム(12/9、香川大学主催、PF香川共催) 【参加者】210名(会場74名、オンライン136名) ・数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロックシンポジウム(3/4開催、香川大学主催) 【参加者】92名(会場47名、オンライン45名)
③ 国際交流会(学生)の開催	県内大学等の留学生を対象とする交流会を開催(12/17) 【参加者】県内大学等留学生 8名(中国、インドネシア、台湾、ベトナム、ネパール)
④ リスクマネジメント活動	危機管理シンポジウム(12/9、香川大学主催、PF香川共催) 参加者数 210名(会場74名、オンライン136名)
⑤ 地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会	講師(リクルート進学総研所長 小林浩氏)を招聘し、県内大学等の担当者向けの講演を実施、意見交換(11/11)
⑥ 数理・データサイエンス・AI教育事業	共通の教材作成、授業用コンテンツ制作委員会にて検討 (令和7年度試行、令和8年度実施予定)

#### 4. キャリア支援事業（就職・産業振興部会）

取 組	実施概要
① 「かがわーくフェア」の強化・充実	<p>大学等の新卒者・既卒者及び中途採用希望の就職促進や県内企業の人材確保を支援することを目的として、「就職面接会」や「企業説明会」等を実施する「かがわーくフェア」を開催</p> <p>【参加者】            令和6年4月開催 対面延115名/オンライン延11名、企業 111 社            令和6年11月開催 オンライン 139 名、企業 83 社            令和7年3月10日 対面 139 名、企業 153 社</p>
② 業種別オンライン県内企業見学ツアー	<p>県内大学等の学生の県内企業に対する理解を増進させ、県内企業への就職及び県内定着を図ることを目的として、県内企業による Web 会議を用いた業種別の企業説明会を開催</p> <p>【参加者】(全てオンライン参加者)            8月21日(水) 39名            8月30日(金) 33名            9月3日(火) 40名            計112名(香川大学 44名、四国学院大学14名、徳島文理大学13名、高松大学8名、香川短期大学27名、香川高専2名、県外学生 4名)、県内企業18社</p>
③ うどん県の自治体で働こう大懇談会	<p>県内大学等の学生を対象とする地元自治体への就職を考える懇談会を開催し、地元自治体や地域で働くことの動機付けとなることを目的として、学生と県内自治体の担当者や OB・OG 職員が一同に集まる大懇談会を開催(9/25)</p> <p>【参加者】            対面44名(香川大学44名)、県内自治体等 16 団体</p>
④ 学生・企業の就職先選定等の実態把握と対策の検討	<p>県内企業の採用活動等に関する実態調査及び学生の就職活動状況等調査の結果を踏まえ、県内大学等学生の県内定着に資する取り組み等について検討(地域活性化部会と連携)</p>
⑤ 外国人材活用セミナー&交流会	<p>外国人留学生等が香川県の魅力に触れ、県内で活躍できるよう、県内就職の支援を行うことを目的として、外国人留学生等の活用や雇用手続き等に関するセミナーや県内企業経営者・担当者と外国人留学生との交流会を開催(11/11)</p> <p>【参加者】            対面 15 名(外国人留学生)、県内企業等 15 社(28 名)</p>
⑥ 学生と県内企業との交流会(県内大学生・短大生・高専生キャリア形成チャレンジ)	<p>学生の早期のキャリア意識醸成を図るとともに、県内企業の魅力を発信することを目的として、県内大学等 OB・OG経営者と学生との交流会を開催(12/26)</p> <p>【参加者】            対面 20 名(香川大学7名、四国学院大学3名、徳島文理大学1名、香川短期大学6名、香川高専3名)、県内企業(経営者)4社</p>

## 5. 地域企業魅力発信強化事業（就職・産業振興部会）

取 組	実施概要
① 学生による企業インタビューシツプの実施	<p>高校生・大学生等が県内中小企業の事業内容や魅力を理解することで、香川県に残る(戻る)きっかけとすることを目的として、県内企業経営者や従業員に、企業理念や仕事のやりがいなどのインタビューを行い、「働くこと」についての意味を考える取組み</p> <p>【高校生】 5校(三木高校、高松商業高校、飯山高校、志度高校、観音寺総合高校) 279名</p> <p>【大学生】 高松大学 9名</p>
② 高校、大学等のイベント等を活用した地域の魅力発信	<p>高校生、大学生等に県内産業及び県内産業に関わる企業や団体の魅力発信を行い、県内定着に繋げることを目的として、高校・大学祭等のイベントにおいてブースを出展(①農畜水産物の魅力発信に関するもの②中小企業の魅力発信に関するもの)</p> <p>【参加者】 ①大学生 37名(香川短期大学 37名) ②高校生 112名(飯山高校 112名)、一般(大学生を含む)177名</p>
③ 地元中小企業魅力発見ツアー	<p>普段接する機会が少ない優れた技術を持つ県内中小企業等の製造現場を見学し、熱い思いを持った若手経営者や社員の考え方等に触れてもらうことで、県内企業の仕事を身近に感じてもらい、県内企業で働くことを考えるきっかけとなることを目的として、県内高校生及び県内大学生等を対象とする企業見学ツアーを開催</p> <p>【参加者】 大学生 9名(香川大学 7名、高松大学2名) 高校生3月 24日開催予定</p>

## 6. 地域活性化実践事業（地域活性化部会）

取 組	実施概要
① 学生等による観光等地域資源の情報発信	<p>若者目線での地域の魅力PRと学生らの地域理解促進を図ることによる人材の育成・定着、地域づくりの促進を目的として、学生らが、自らの視点で観光等地域資源を見つめ、体験取材を行い、県観光協会インスタグラムで情報発信。また、「効果的な情報発信のためのSNS講習会」を6月に開催し約40名が参加。</p> <p>【大学生】 ①11/19 宇多津・琴平「2day Trip」 ②11/20 綾川「体験スポット4選」</p> <p>当月の記事の平均閲覧数:21,889に対し、上記2本:28,492</p>
② 地域活性化に係る先進事例勉強会の開催等	<p>地域活性化に係る先進事例を視察し、そのポイント等を学び、県内各地域への横展開を図ることを目的として、関係人口及び移住促進等がテーマの先進地視察を2回実施。</p> <p>① 洲本市 9月17日実施 26名参加 ② 西条市 2月12日実施 24名参加</p> <p>先進地視察で学んだポイントを、構成員に共有。</p>

<p>③ 地域を支える人材等に関する実態把握</p>	<p>人材の県内定着の観点から、就職・産業振興部会と連携して企業の採用に係るアンケート調査結果と就活生向けのアンケート調査結果を照らし合わせることで見えて来た、大学生の就職と企業の採用意識のギャップについて、ヒアリング調査を実施。その結果を、下記④の交流会にて発表(3/18)。</p>
<p>④ 産学官関係者の連携強化に向けた交流促進</p>	<p>地域で活躍する産学官の関係者や学生らがつながり、相互理解を深め、連携事業創出のための基盤づくりを進めることを目的とした、産学官連携交流会の開催。</p> <p>① テーマ:社員の成長(大学等における社会人教育) 11月22日開催 参加者:46名</p> <p>② テーマ:就職と採用のギャップ 3月18日開催 参加者:84名</p>
<p>⑤ 学生との連携を図る活動情報の集約・発信の仕組みづくり</p>	<p>より多くの学生が地域と関わることにより、地域づくり・地域連携の促進を図ることを目的として、自治体等が学生との連携・参画を図って実施する活動やイベント・行事等の情報を集約し発信する仕組みを構築。</p> <p>3月19日時点:募集5件、参加学生約30名</p>



## 大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み

### 大学・地域共創プラットフォーム香川

### 大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み(共通事業)

事業名	地域共創タウンミーティング	
実施主体	大学・地域共創プラットフォーム香川事務局	
事業目的	地域住民の方から地域が抱える課題やその課題に対する考え方を伺い、産学官の様々な主体が意見交換を行うことにより、大学・地域共創プラットフォーム香川の今後の取組みに生かす	
事業内容	<p><b>1 さぬき市 開催内容等</b></p> <p>(1)日 時:令和7年2月7日  (2)場 所:長尾公民館(さぬき市東888番地5)  (3)参加者:さぬき市多和地区住民4名、さぬき市職員3名  PF構成員7名  (4)内容等  結願の里多和の会で活動している方や多和地区集落支援員の方に参加していただき、地域において、ということが課題になっているかなどについて意見を述べていただいた。</p>	
	<p><b>2 土庄町 開催内容等</b></p> <p>(1)日 時:令和7年3月5日  (2)場 所:土庄町北浦公民館(小豆郡土庄町見目甲1705番地15)  (3)参加者:土庄町住民2名、土庄町地域おこし協力隊3名  土庄町職員1名、PF構成員7名  (4)内容等  土庄町残石公園や地域おこし協力隊で活動している方に参加していただき、主に地域における北浦公民館の活用方法などについて意見を述べていただいた。</p>	

### 大学・地域共創プラットフォーム香川

## 大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み(共通事業)

事業名	県内企業の多様な人材確保支援	
実施主体	大学・地域共創プラットフォーム香川事務局(プロジェクトチーム)	
事業目的	大学・地域共創プラットフォーム香川内にプロジェクトチームを設置して、県内企業の中途採用や高度外国人材の活用、早期離職者対策等に関する実態調査と分析を行い、単なる労働力の補填としての人材受入れではなく、長期にわたり県内企業等で活躍・定着する多様な人材確保のための具体的な対策を提言する	
事業内容	<p>1 県内企業の多様な人材確保に関する調査(8~12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員数10名以上の県内本社1,000社に行い、有効回答数269件(回収率26.9%)</li> </ul> <p>2 プロジェクト会議(5~12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産学官メンバー12名</li> <li>・招聘講師、陪席者を含め延べ130名が参画</li> </ul> <p>3 富山県における中核人材確保モデル特別セミナー(7/1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対面27名/オンライン19名</li> </ul> <p>4 中間報告会(10/21)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対面17名/オンライン25名</li> </ul> <p>5 シンポジウム(2/3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対面49名/オンライン35名</li> </ul>	      <p>&lt;中間報告会開催&gt;</p> <p>&lt;プロジェクト会議開催風景&gt;</p> <p>&lt;特別セミナー開催&gt;</p> <p>&lt;シンポジウム開催&gt;</p>

大学・地域共創プラットフォーム香川

## 大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み(進学・教育部会)

事業名	出前講座・体験講座等への講師派遣	
実施主体	せとうち観光専門職短期大学(出前講座)、徳島文理大学(香川わくわく子ども大学)	
事業目的	出前講座や香川わくわく子ども大学の実施により、地域の教育活動を支援する	
事業内容	<p>1 出前講座・体験講座等への講師派遣</p> <p>①高校や中学校に大学等の教職員が出向き授業や講演を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施数:79件</li> <li>・実施後アンケート:回答数24件</li> <li>講座の内容について 期待以上だった69.6% 期待通りだった30.4%</li> </ul> <p>②小学生を対象とする「香川わくわく子ども大学」を開設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催数:14講座(徳島文理大学8講座、高松大学2講座、香川短期大学4講座)</li> <li>・参加者数:小学生241名</li> <li>・実施後アンケート:回答数201件 (満足度:とても満足できた71.7%,満足できた27.4%)</li> </ul>	  

大学・地域共創プラットフォーム香川

## 大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み(進学・教育部会)

事業名	県内大学等合同進学説明会	
実施主体	香川県	
事業目的	県内大学等への理解を深め、県内大学等への進学を促進	
事業内容	<p>1 開催日等・参加生徒数</p> <p>①琴平高校:令和6年5月11日/1~3年生 197名 保護者80名 計277名</p> <p>②香川中央高校:令和6年6月13日/2年生 274名</p> <p>③高松中央高校:令和6年6月28日/2・3年生 303名</p> <p>④小豆島中央高校:令和6年7月19日/1~3年生 174名</p> <p>⑤高松東高校:令和6年9月25日/1年生 233名</p> <p>2 開催内容等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内大学5校、短期大学3校が県内高校へ出向き県内大学の魅力を発信</li> <li>・高校生が県内大学等への進学後のイメージがつかめるよう、県内大学等に進学し、県内企業に就職した卒業生がロールモデルとして合同進学説明会に参加</li> <li>・琴平高校では、PTA総会に合わせて実施し、保護者も参加</li> <li>・高松東高校では、教職員を対象とした個別相談会も合わせて実施</li> </ul>	 

## 大学・地域共創プラットフォーム香川

## 大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み(進学・教育部会)

事業名	高大連携キャリアデザイン研修	
実施主体	高松大学・高松短期大学	
事業目的	県内高校生の保護者を対象とする研修会を実施し、県内大学等に対する認知度向上を図り、自県大学進学率の向上に繋げる	
事業内容	<p>1 開催日等</p> <p>(1)開催日:令和6年11月9日</p> <p>(2)場所:かがわ国際会議場</p> <p>2 参加者</p> <p>県内高校生・保護者・高校教員等</p> <p>【会場】約80名</p> <p>【オンライン】約30名</p> <p>3 開催内容等</p> <p>県高等学校PTA連合会と連携し、「第2回県内大学・短大合同進学説明会」を開催</p> <p>(1)進学講演会</p> <p>演題「これからの進路選択を考える」～お子さまの未来のために～</p> <p>講師:山本達也氏(高松高等予備校 エグゼクティブディレクター)</p> <p>(2)産業団体等から県内企業の魅力等の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「香川県ではたらく魅力」 帝国データバンク</li> <li>・職種内容等紹介:2団体 6企業</li> </ul> <p>(3)県内大学5校・短大3校による進学説明会</p> <p>学校の特色、入試制度、奨学金制度、身につく力、将来への役立て方 など</p>	 

## 大学・地域共創プラットフォーム香川

# 大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み(進学・教育部会)

事業名	デジタルキャンパスガイドの効果的な活用
実施主体	香川県
事業目的	中学・高校教員の進路指導や生徒・保護者の進路選択にあたって役立つ情報を集約化し、県内大学等や香川県の魅力を発信するWebサイト「かがわキャンパスガイド」について、チラシを作成し、Web広告に掲載することで、県内大学等への進学を促進する。
事業内容	<p><b>1 実施内容</b></p> <p>①県内中高生にデジタルキャンパスガイドの周知チラシを配布(7月) (発送部数10,600部。県内高校43校、中学校70校等)</p> <p>②「デジタルキャンパスガイド」の運用ルールを策定し、掲載情報を更新。</p> <p>③Web広告で情報発信中 Web広告については、今年度3回、全大学等が参加し、Web広告検討のためのWGを開催し、R6年度は、保護者等、幅広い年齢層にアプローチでき、YouTubeのバンパー広告及びリスティング広告の併用で広告を実施予定。</p> <p>・広告実施期間:令和7年2月28日～3月31日(予定) ・対象地域:中四国 ・対象者:高校生、保護者、教員</p>



## 大学・地域共創プラットフォーム香川

# 大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み(就職・産業振興部会)

事業名	①業種別オンライン県内企業見学ツアー、②うどん県の自治体で働こう大懇談会
実施主体	香川大学(キャリア支援センター)
事業目的	①県内大学等学生の県内企業に対する理解を増進させ、県内企業就職及び県内定着を図る ②県内大学等学生が県内自治体や地域で働くことの動機付けを行う
事業内容	<p><b>1 開催日等</b></p> <p>(1)日 時:①令和6年8月21日、30日、9月3日 ②令和6年9月25日</p> <p>(2)場 所:①オンライン開催 ②香川大学多目的ホール(高松市幸町1-1)</p> <p><b>2 参加者</b></p> <p>①県内大学等学生112名(香川大学44名、四国学院大学14名、徳島文理大学13名、高松大学8名、香川短期大学27名、香川高専2名、県外学生4名) ②香川大学生44名、県内自治体等16団体</p> <p><b>3 開催内容等</b></p> <p>①Web会議を用いた、県内企業による業種別の企業説明会 今年度は、新たな試みとして、対象者に県外学生を加えた</p> <p>②学生と県内自治体等の担当者やOB・OG職員が一堂に集まる大懇談会 ※①、②のいずれも令和5年度と比較して、学生の参加者が増加</p>



＜うどん県の自治体で働こう大懇談会＞

## 大学・地域共創プラットフォーム香川

大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み(就職・産業振興部会)

事業名	学生と県内企業の交流会(県内大学生・短大生・高専生キャリア形成チャレンジ)								
実施主体	香川短期大学								
事業目的	県内大学等学生のキャリア意識の醸成及び県内企業の魅力発信								
事業内容	<p><b>1 開催日等</b>                  (1)日 時:令和6年12月26日                  (2)場 所:情報通信交流館内「BBスクエア」(高松市サンポート2-1高松シンボルタワー棟5階)</p> <p><b>2 参加者</b>                  ・県内大学等学生20名(香川大学7名、四国学院大学3名、徳島文理大学1名、香川短期大学6名、香川高専3名)                  ・県内企業経営者4名((株)レクザム、(株)未来機械、(社)にこにこ福祉会、東海工業(株))</p> <p><b>3 開催内容等</b>                  ・県内大学等OB・OGの県内企業経営者と学生との交流会を開催                  ・第1部では、県内企業経営者が企業理念や自分自身のキャリア選択などについてプレゼンし、第2部では学生と県内企業経営者が意見交換                  ・アンケート結果からも学生のキャリア意識醸成に資する取組みであった</p> <p>8. 今回のイベントは、自分自身のキャリアを考える上で参考になりますか。(必須)</p> <p>n=17</p> <table border="1"> <tr> <td>● なる。</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>● どちらかといえばなる。</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>● どちらかといえばならない。</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>● ならない。</td> <td>0</td> </tr> </table>	● なる。	11	● どちらかといえばなる。	6	● どちらかといえばならない。	0	● ならない。	0
● なる。	11								
● どちらかといえばなる。	6								
● どちらかといえばならない。	0								
● ならない。	0								

大学・地域共創プラットフォーム香川

大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み(就職・産業振興部会)

事業名	県内中小企業魅力発見ツアー
実施主体	香川大学(創造工学部)
事業目的	モノづくりの現場を実際に見て、県内大学生等に県内企業の魅力を知ってもらう
事業内容	<p><b>1 開催日等</b>                  (1)日 時:令和6年12月2日                  (2)場 所:①伸興電線株式会社(さぬき市志度1298-12)                  ②株式会社タダノ志度工場(さぬき市志度5405-3)</p> <p><b>2 参加者</b>                  ・県内大学生9名(香川大学7名、高松大学2名)</p> <p><b>3 開催内容等</b>                  ・実際に、学生が県内企業の製造現場(電線、建設用クレーン車)を見学                  ・工場見学後、企業の担当者と担当している業務、やりがい、学生時代のキャリア選択などを学生について紹介し、意見交換                  ・3月24日には、高校生向けツアーを開催予定(香川県中小企業団体中央会企画・運営)</p> <p>&lt;製造現場の見学&gt;</p> <p>&lt;企業担当者との意見交換&gt;</p>

大学・地域共創プラットフォーム香川

大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度の主な取組み(就職・産業振興部会)

事業名	高校、大学等のイベント等を活用した地域の魅力発信	
実施主体	①香川県漁業協同組合連合会、香川県農業協同組合中央会 ②香川県中小企業家同友会	
事業目的	県内産業、県内企業及び県内産業に関わる団体の魅力発信	
事業内容	<p><b>1 開催日等</b>                  (1)日 時:①8月～10月                            ②9月6日(飯山高校文化祭)                                11月2日、3日(高松大学・高松短期大学祭)                  (2)場 所:①香川短期大学(綾歌郡宇多津町浜一番丁10)                            ②飯山高校(丸亀市飯山町下法軍寺664-1)                                高松大学・高松短期大学(高松市春日町960番地)</p> <p><b>2 参加者</b>                  ①香川短期大学生37名                  ②飯山高校:飯山高校生112名                     高松大学・高松短期大学:一般来場者177名(大学生以下81名)</p> <p><b>3 開催内容等</b>                  ①香川短期大学生活文化学科食物栄養専攻と連携し、漁業・農業に関する講義やチヌ(黒鯛)と県産農産物を使用した新たなレシピ開発などを通じて、学生への魅力発信を行った                  令和7年度には、大学祭でのブース出展を行い、開発したレシピの活用、団体の魅力発信のための展示等により、漁業・農業及びそれに関わる団体の魅力発信を図る                  ②飯山高校及び高松大学・高松短期大学において、県内中小企業がブース出展し、各企業に関するワークショップなどを通じて、参加者に県内企業の事業内容や魅力を発信(アオ活！)</p>	 <p>&lt;香川短期大学での授業&gt;</p>  <p>&lt;アオ活！高松大学・高松短期大学&gt;</p>

大学・地域共創プラットフォーム香川

大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度事業報告(詳細-地域活性化部会)

事業名	学生等による観光等地域資源の情報発信	
実施主体	香川県	
事業目的	若者目線での地域の魅力PRと学生らの地域理解促進を図ることによる人材の育成・定着、地域づくりの促進	
事業内容	<p>➢ 「効果的な情報発信のためのSNS講習会」を6月に開催し、当事業に参加する大学生ら約40名が参加。SNSでの情報発信のポイントを学んだ。                  ➢ 大学生が、自らの視点で観光等地域資源を見つめ、体験取材を行い、県観光協会インスタグラムで情報発信。当月の記事の平均閲覧数:21,889に対し、以下2本の平均閲覧数:28,492を記録。</p> <p><b>【大学生が作成した記事】</b></p> <p>① 11/19 宇多津・琴平「2day Trip」</p>  <p>② 11/20 綾川「体験スポット4選」</p> 	

大学・地域共創プラットフォーム香川

事業名	地域活性化に係る先進事例勉強会の開催等
実施主体	香川県
事業目的	地域活性化に係る先進事例を視察し、そのポイント等を学び、県内各地域への横展開を図る
事業内容	<p>➢ 関係人口・移住をテーマに、兵庫県洲本市と愛媛県西条市への視察を実施。</p> <p>➢ 視察で学んだポイント等をまとめ、プラットフォーム構成員と共有。</p> <p>① 兵庫県洲本市 実施日:令和6年9月17日 参加者:26名</p> <p>淡路島内に大学がなく、若者の流出が課題となっていることから、全国各地の大学等と連携したまちづくり(域学連携)を実践。また、学生が卒業した後も市と継続的に関係を保つことができるよう、ウェブ上のコミュニティをつくり、双方向の情報発信を行っている。学生時代に洲本市で研究を行った学生が、大学教員となり、新たな学生とともに研究を続けるなど、関係人口増加の好循環が生まれている。</p> <p>② 愛媛県西条市 実施日:令和7年2月12日 参加者:24名</p> <p>関東・関西の都市圏をターゲットとした移住施策の展開及び移住に特化したシティプロモーションを実施。積極的なメディア活用や、プロモーションと連動した移住フェアの開催等により、多くの移住者を獲得。また、LOVE SAIJOをキャッチコピーとした市内外での西条ファンづくりの活動は、高校や事業者など、市全体に広く認知されている。</p>

大学・地域共創プラットフォーム香川

事業名	地域を支える人材等に関する実態把握
実施主体	香川県
事業目的	人材の県内定着
事業内容	<p>➢ 就職・産業振興部会と連携し、企業の採用に係るアンケート調査と就活生向けのアンケート調査結果と照らし合わせることで見えて来た、大学生の就職と企業の採用意識のギャップについて、ヒアリング調査を実施。</p> <p>➢ 調査結果を地域活性化部会事業「産学官連携交流会」にて発表(3/18)。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>【ヒアリング調査の概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大学生、企業の採用担当者、経済団体職員等15名で、大学生と企業のギャップについて深掘り。</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>【調査結果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学生は「福利厚生」で重視するものの一つに入社後の継続的な研修を挙げるが、企業は十分に情報を伝えられていないケースがある。</li> <li>学生の中には、初任給だけでなく、入社後の上り幅を重視する人もいるが、企業にとっては、表現しづらい情報である。</li> <li>学生が思う「安定している企業」は、その企業のイメージによるところが大きい。</li> </ul> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p><b>トピック1</b></p> <p>学生が就活開始時/就職先決定時に重視したこと 企業が採用活動でPRすること</p> <p>①「給料が高いこと・福利厚生が充実していること」 企業はPRできていないのではないか。その理由は？</p> <p>②「企業の安定性」 学生が思う安定性とは？企業が思う安定性とは？</p> <p>③「やりたいことができる・やりがいがある」 学生が思うと思うのとうき企業は？</p> </div>

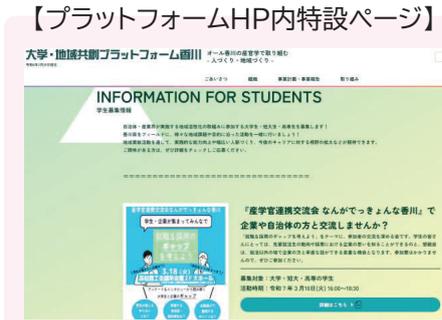
大学・地域共創プラットフォーム香川

大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度事業報告(詳細-地域活性化部会)

事業名	産学官関係者の連携強化に向けた交流促進	
実施主体	香川県	
事業目的	地域で活躍する産学官の関係者や学生らがつながり、相互理解を深め、連携事業創出のための基盤づくり	
事業内容	<p>▶ 産学官連携交流会の開催。</p> <p>① テーマ:社員の成長(大学等における社会人教育) 11月22日開催 参加者:46名 大学等における社会人教育により、企業は新事業の展開等による業績向上や社員教育制度による採用力強化などにつながり、大学等においても、地域貢献により大学自体の魅力が増すことで、県内の人材定着につながるという観点から、大学等における社会人教育のメリットや各大学等の取組みを紹介し、産学官が交流をする場を創出。</p> <p>② テーマ:就職と採用のギャップ 3月18日開催 参加者:84名 プラットフォームが実施した就活生と企業向けアンケートを分析した結果、両者の間にギャップが存在することがわかり、そのギャップを深掘りし明らかにすることで、県内企業の採用力向上を図る交流会を開催。</p>	<p>県内大学等による パネルディスカッション</p>  <p>大学生と県内企業による パネルディスカッション</p> 

大学・地域共創プラットフォーム香川

大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度事業報告(詳細-地域活性化部会)

事業名	学生との連携を図る活動情報の集約・発信の仕組みづくり	
実施主体	香川県・さぬき市	
事業目的	より多くの学生が地域と関わることにより、地域づくり・地域連携の促進を図る	
事業内容	<p>▶ 自治体等が学生との連携・参画を図って実施する活動やイベント・行事等の情報を集約し発信する仕組みを構築。</p> <p>▶ 大学・地域共創プラットフォーム香川HP内に特設ページを作成し、学生と連携して実施したい活動を掲載。</p> <p>▶ 3月19日時点で、5件の募集があり、合計約30名の学生が参加した。</p> <p>① さぬき市 「遊休農地を活用したまちおこしプロジェクト」</p> <p>② 多度津町 「たどつ桜んたんページェント」</p> <p>③ 土庄町 「瀬戸内海タートル・フルマラソン全国大会」</p> <p>④ 県教育委員会 「県立高校の未来を語る会」</p> <p>⑤ 地域活性化部会 「産学官連携交流会(3/18)」</p>	<p>【プラットフォームHP内特設ページ】</p> 

大学・地域共創プラットフォーム香川

## 大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度予算執行状況報告（見込み）

（単位：円）

項目	予算額	執行状況	比較増減	内容
【収入の部】				
前年度繰越額	1,330,000	1,031,339	▲ 298,661	
会費(35機関)	8,100,000	8,100,000	0	(内訳) 県内大学等(7) 3,150千円 経済団体等(8) 800千円 市町(17) 850千円 香川県 3,300千円 ※高松大学及び高松短期大学は一法人として負担 ※香川県立保健医療大学は香川県負担分に含む
県補助金	30,000,000	30,000,000	0	産学官共創チャレンジ支援補助金（交付決定額）
預金利息	0	573	573	
収入計	39,430,000	39,131,912	▲ 298,088	

項目	予算額	執行状況	比較増減	内容
【支出の部】				
事業費	9,430,000	8,113,088	▲ 1,316,912	地域共創タウンミーティング、デジタルキャンパスガイド作成、産官学連携交流会開催費他 人件費、ホームページ更新、印刷費、通信費など
事務費				
事業費(県補助対象)	30,000,000	30,000,000	0	産学官共創チャレンジ支援補助金（17事業）
次年度繰越	0	1,018,824	1,018,824	県補助金、事業費（県補助対象）を除く
支出計	39,430,000	39,131,912	▲ 298,088	



令和6年度大学・地域共創プラットフォーム香川(香川県)  
産学官共創チャレンジ支援補助金 交付決定事業一覧

	事業名	事業実施主体
1	「讃岐米」のブランドマーケティング戦略の研究	香川大学
2	農業軽労化ロボットの有効活用のための人材育成 かがわの会社探検	香川大学
3	かがわの会社探検	香川大学
4	香川大学型 DX 推進モデル (DX 推進カタログサイトの構築, DX 人材育成教育プログラムの開発) の地域展開	香川大学
5	まんのう町たからもの「再！」発見プロジェクト	香川大学
6	未来教室(小児生活習慣病対策のための出前教室の実施と、香川県下における地域に根ざした指導人材の育成)	香川大学
7	サンポートエリアの魅力発信事業 (バーチャルツアー)	徳島文理大学
8	クラファンで解決まで導く完結型探究学習プログラムの実践	香川高等専門学校
9	Wel-Fes in SGU 2024	四国学院大学
10	「石の島」小豆島の歴史文化と魅力を発信する商品開発事業 - 石チョコ・プロジェクト -	土庄町
11	適塩レシピの研究・PR を通じた学生と事業者のマッチング事業	丸亀商工会議所

12	～地域に根差し、科学と生活をつなぐ理系人材創り～	高松帝酸(株)
13	DX・デジタルを通じた理工系分野の興味・関心を高めるイベントの開催	西日本放送サービス(株)
14	県内企業の多様な人材確保支援	大学・地域共創プラットフォーム香川
15	高大連携キャリアデザイン研修事業	大学・地域共創プラットフォーム香川
16	香川わくわく子ども大学	大学・地域共創プラットフォーム香川
17	外国人材活用セミナー & 交流会	大学・地域共創プラットフォーム香川

## 香川大学

参画：（株）四国ライス、香川県交流推進部県産品振興課、香川短期大学

### 「讃岐米」のブランドマーケティング戦略の研究

- 事業概要：（目的）讃岐米の魅力を消費者に広く認知、消費増を推進する施策に繋げる。  
（日時）令和6年6月18日～令和7年2月28日  
（内容）香川大学のデザイン思考を活用し、産学官で、市場調査、商品開発、プロモーションなどブランディング活動を行う。
- 成果・評価：・プロモーション活動：「さめきマルシェ」「さめき応縁むすび市」にて学生考案のおむすびを販売、予定数（約650個）完売  
・関西万博（令和7年4月～10月）で香川大生考案のおむすびが販売決定
- 今後の課題：関西万博でのおむすび販売を通じて、お米のみならず香川産品および香川県に興味を持つ「関係人口」増加へのチャレンジ
- 交付決定額：1,673,000円



「さめきマルシェ」出店の様子



「さめき応縁むすび市」出店の様子



広報インスタ



大学プレスリリース

当取組みの問い合わせ先：香川大学創造工学部 石塚昭彦  
 香川県高松市幸町1-1  
 (TEL) 087-832-1489 (e-mail) ishizuka.akhiko@kagawa-u.ac.jp

## 香川大学

参画：大豊産業（株）、香川県農業試験場

### 農業軽労化ロボットの有効活用のための人材育成

- 事業概要：（目的）各種イベントを通じて、農業従事者とロボット開発者相互の理解を深め、産学官が連携して真に農業の軽労化に貢献する技術開発に繋げる。また若者の農業への興味も創出する。
- （場所）鬼無町柑橘畑，香川大学創造工学部・農学部，府中果樹研究所
- （内容）
  - 農業散布ドローン現場及び果樹研究施設の視察
  - ドローン開発に関する勉強会・スマート農業に関するセミナー開催
  - 創造工学部オープンキャンパス・農学部収穫祭におけるロボット展示・実演・人材交流



- 成果・評価：多様なイベントでの人材交流を通して、様々な立場からの意見収集を行った結果、葉裏への農業散布ロボットの必要性・重要性を確認できた。
- 今後の課題：傾斜地にある果樹園での葉裏への農業散布ロボットの開発を持続的に進めるように計画を立てて、実用化に向けた総合的な体制作りを押し進める。
- 交付決定額：3,000,000円

当取組みの問い合わせ先：香川大学創造工学部 前山 祥一  
 香川県高松市林町2217-20 香川大学林町キャンパス  
 (TEL) 087-864-2324 (e-mail) maeyama.shoichi@kagawa-u.ac.jp

## 香川大学

参画：(株)石垣、オリエンタルモーター(株)、(株)タダノ、  
(株)レクザム、香川県教育委員会

### かがわの会社探検

○事業概要：(目的)工場見学と工作教室を組み合わせた活動で、地域の子どもたちおよび保護者に、地域企業と理科・算数への関心を持ってもらい、将来県内で活躍する理系人材を育成しつつ、保護者の地域企業の認知度を高める。

令和5年	7月22日(月)	7月25日(金)	8月5日(月)	8月9日(金)
(日時)	13:00-16:00	13:00-16:00	13:00-16:00	13:00-16:00
(場所)	オリエンタルモーター(株)	(株)タダノ	(株)石垣	(株)レクザム
(内容)	工作教室(電流イライラ迷路)を製作後、工場見学を行った。	工作教室(クレーンゲーム)を製作後、工場見学を行った。	工作教室(アクアリウム)を製作後、工場見学を行った。	工作教室(3Dペン体験)を行った後、工場見学を行った。
	参加：19組	参加：38組	参加：37組	参加：19組



- 成果・評価：参加者、協力企業からも、高い評価をいただいたが、募集に対して10倍を超える応募があり、地域において高い関心を持たれていることがわかった。
- 今後の課題：参加企業の拡充、満足度向上のための実施内容の見直し
- 交付決定額：270,000円

当取組みの問い合わせ先：香川大学創造工学部（かがわ源内ネットワーク） 石原 秀則  
(TEL) 087-864-2368 (URL) <https://kagawa-gennai.net>

## 香川大学

参画：(株)リコージャパン、日本マイクロソフト(株)、高松商工会議所、  
香川県デジタル戦略課

### 香川大学型DX推進モデル

(DX推進カタログサイトの構築、DX人材育成教育プログラムの開発)の地域展開

#### ○事業概要

- (目的)香川県内の中小企業のDX推進にむけた人材育成
- (場所)香川大学 ※オンライン含む
- (内容)・DX推進のためのシンポジウム開催
  - ・ノーコード・ローコードシステムの開発スキル習得のためのハンズオンセミナー開催
  - ・DXに関する取り組みをまとめた電子教科書「業務システム 内製開発 応用編」作成

○成果・評価：KadaiDXシンポジウム(8/2)開催し、415名が参加

KadaiDX塾を2回(1/31, 2/7)開催し、238名が参加

○今後の課題：中小企業以外の県内自治体・教育機関への普及、補助金終了後における事業としての自立

○交付決定額：4,980,000円



当取組みの問い合わせ先：香川大学 情報部 情報企画課 武田  
香川県高松市幸町2番1号  
(TEL) 087-832-1024 (URL) <https://dx-labo.kagawa-u.ac.jp/>

## 香川大学

参画：まんのう町、（一社）サンフラワーまんのう

### まんのう町たからもの「再！」発見プロジェクト

○事業概要：(目的) 町内中学生と大学生が町の魅力動画を作成・発信することによる両者の町への愛着形成・強化

(日時) 令和6年8月～令和7年2月

(場所) まんのう町内

(内容) （一社）サンフラワーまんのう、まんのう町から町内の一次産業や町内資源、地域の課題について学び、中・大学生の視点でまんのう町の魅力動画を作成・発信する。



○成果・評価：中学生、大学生、役場職員混合のアイデアソンを行い、魅力発信動画を4本作製し公開。中学生へのアンケートから「町の魅力に気付いた」旨の前向きな回答が多くあった。

○今後の課題：関係が築かれた先の、次年度以降の無理のない継続方法の模索と大学生の関わり方が今後の課題

○交付決定額：1,400,000円

当取組みの問い合わせ先：国立大学法人香川大学地域創生推進部地域連携推進課  
横田 育美  
(TEL) 087-832-1370 (URL) <https://rhrd-center.kagawa-u.ac.jp/>

## 香川大学

参画：松谷化学工業（株）、香川県健康福祉部健康福祉総務課

### 未来教室(小児生活習慣病対策のための出前教室の実施と、香川県下における地域に根ざした指導人材の育成)

事業概要：

(目的)小児期からの生活習慣病予防を学ぶ体験型イベントを通じて、家族全体の健康意識を高めるとともに、イベントの実施につき、県下の大学生や地元医療スタッフ等にも参加してもらい、指導人材等の育成を図る。

(日時)①2024年7月28日 未来教室plus ②2024年12月13日 未来教室in香川大学教育学部附属高松小学校  
③2025年1月31日 未来教室 運営スタッフ講習会

(場所)①③香川大学医学部附属病院 ②香川大学教育学部附属高松小学校

(内容)①40名の児童・保護者が、栄養・歯科・病院の体験ブースで身体の仕組みや生活習慣の重要性を学習。  
②102名の児童が、医師・歯科医師・看護師・理学療法士・管理栄養士・歯科衛生士の体験ブースで生活習慣の重要性を学習。  
③14名の参加者に未来教室を通じた生活習慣病啓発の指導人材を育成する講習会を実施。

○成果・評価：①アンケート結果から、身体への興味・健康意識の向上が見られた。②規模を大きくしたうえで児童が興味を持てるよう工夫し実施し、小児期からの生活習慣の重要性に関する啓蒙がより広くできた。③指導のリーダーとなる人材の確保する方法として初めての取り組みができた。

○今後の課題：さらなる参加拡大と継続的な人材育成を図り、多くの地域・学校への展開を目指す。今回もっとも注力したSNSやHPを使用したPR活動をさらに強化し、情報発信する方法をよりBUする必要がある。

○交付決定額：1,105,000円



当取組みの問い合わせ先：香川大学医学部附属病院 内分泌代謝内科  
〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸1750-1  
(TEL) 087-898-5111 (URL) <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/endo-metabo/miraiyoushitsu/>

## 徳島文理大学

参画：高松市都市整備局都市計画課、西日本放送サービス（株）、シンボルタワー開発（株）

### サンポートエリアの魅力発信事業（バーチャルツアー）

#### ○事業概要：

（目的）大学教員と大学生が地域の事業者等とともに、新しく変化するサンポートエリアの魅力を大学生の視点を通じて動画で発信しつつ、エリアの魅力や街づくりについて学ぶ。

（内容）2025年にサンポートエリアに移転する徳島文理大学の学生がフィールドワークを行いサンポートエリアの魅力あるスポットを探索。その後、360°動画で選定したスポットを撮影し、「バーチャル360」サイト上で発信。



△フィールドワークの様子



△公開サイト

<https://virtual360jp.com/vrspot/sunport-takamatsu/>

○成果・評価：11月の公開からサイト閲覧数4万、動画総視聴数7千と多くの人に閲覧いただき、実際に来訪者数も増加するデータを取得できた。

○今後の課題：インバウンド観光者にむけた多言語化や、アリーナなど新規施設の紹介などより深く連携を行いサンポートエリアの魅力発信につなげたい。

○交付決定額：2,950,000円

当取組みの問い合わせ先：徳島文理大学 入試広報部

(TEL) 087-899-7370 (URL) <https://www.bunri-u.ac.jp>

## 香川高等専門学校

参画：（株）ナイスタウン、丸亀市、丸亀市市民交流活動センターマルタス

### クラファンで解決まで導く完結型探究学習プログラムの実践

○事業概要：（目的）地域課題を解決する事業の立ち上げを目指したクラウドファンディングに挑戦する探究学習プログラムを実践し、香川県に関わる人材育成の促進を目指す。

（日時）令和6年6月18日～令和7年2月28日

（場所）香川高等専門学校、丸亀市市民交流活動センターマルタス、協力農家様農園等

（内容）学生10名がマルタスに登録する市民活動7団体と地域課題について対話会を実施。それをもとにビジネスプランを作成、クラファンサイトに登録した。



○成果・評価：学生へのアンケートより、プログラムの満足度は4.6/5.0と高く、「将来、起業したい」「香川県で働きたい」が共に6割と、起業意欲や香川県に定着する人材育成に効果があることが確認できた。

○今後の課題：クラファンサイトへの登録作業時間の確保および指導人材の充実

○交付決定額：910,000円

当取組みの問い合わせ先：香川高等専門学校  
香川県高松市勅使町355

(TEL) 087-869-3818 (URL) <https://www.kagawa-nct.ac.jp/>

## 四国学院大学

参画：善通寺市（社会福祉課）、香川県教育委員会（高校教育課）、善通寺市社会福祉協議会、香川県ソーシャルワーカー協会、NPO法人 SAJA たんぽぽ、NPO法人 L'espace labo、福祉worksまんまーれ

### Wel-Fes in SGU 2024 人をつなぎ、社会を支える、ふくしの力

- 事業概要：（目的）児童・生徒・学生、その保護者や学校関係者等が社会福祉分野への興味・関心を高め、県内における社会福祉領域への進路・就職意欲の向上  
（日時）令和6年11月2日（土）10：00～16：00  
（場所）四国学院大学  
（内容）産学官が連携して社会福祉学部ふくし祭（Wel-Fes in SGU）を開催し、社会福祉体験機会を提供。
- 成果・評価：当初参加者目標が200名以上であったところ、延べ325名が参加された。高校生やその家族・保護者、小中高教員や学校関係者や福祉施設等の関係者が多く参加され、アンケートからも社会福祉分野の仕事や進路への関心・興味をもったとの回答が91.7%であった。
- 今後の課題：さらに参加者の幅を広げていけるよう、民間団体・NPO・地方公共団体等が協働して企画を考案したり、広報活動に努めていきたい。アンケートの回答方法等についてはさらに検討を行い、有効回答率も上げていきたい。
- 交付決定額：477,000円



当取組みの問い合わせ先：四国学院大学 リエゾン・センター  
善通寺市文京町三丁目2番1号  
(TEL) 0877-62-2208 (URL) <https://www.sg-u.ac.jp/>

## 土庄町

参画：香川大学、道の駅大坂城残石記念公園 おみの里友の会、春日堂（株）、（株）パオフィール

### 「石の島」小豆島の歴史文化と魅力を発信する商品開発事業 -石チョコ・プロジェクト-

- 事業概要：（目的）江戸時代より大坂城の石垣をはじめ島内外で活用されてきた小豆島石の歴史文化と魅力を発信するツールとして、観光客のお土産になる商品「石垣チョコ」を開発し、「石の島」としての小豆島の地域ブランド力を強化する。
- （内容）・小豆島の菓子製造業者・土庄町・香川大学生が連携してチョコレートのパッケージをデザイン。  
・石垣チョコと名付け、島内外でのイベントなどで試供品を提供するとともに、アンケートを実施。  
・約300名からのアンケートをもとに、商品として販売するための改善の検討を行い、販売計画をブラッシュアップした。
- 成果・評価：島外からの参加者が多いタートルマラソンの参加賞として配布、さらに島外でのイベントにおいて本町の公式SNSをフォローしていただいた方に配布したことで「石の島」として認知度の低い若年層へのブランド力強化ができた。
- 今後の課題：現地で活動する時間が限られ、産学官全員の意見を反映しにくくなってしまった。計画性を持って行うことが課題である。
- 交付決定額：1,466,000円



当取組みの問い合わせ先：土庄町企画財政課  
香川県小豆郡土庄町淵崎甲1400番地 2  
(TEL) 0879-62-7014 (URL) <https://tonosho-campus.net/>（域学連携交流事業）

## 丸亀商工会議所

参画：香川短期大学、丸亀市、丸亀市中央商店街振興組合連合会、香川県農業協同組合丸亀統括店、  
(株)メフォス、(株)丸亀給食センター

### 適塩レシピの研究・PRを通じた学生と事業者のマッチング事業

○事業概要：(目的) ・健康で楽しく働ける地域づくり推進のための「適塩レシピ」の研究・PRを通じた学生のスキルアップ

・健康に配慮した経営の推進による企業の魅力UP

(日時) 令和6年6月～令和7年2月

(場所) 香川短期大学、讃さん広場滝宮店、FACE21、各企業ほか

(内容) ①適塩研究 ②学生と食品製造現場等を繋ぐワークショップ開催

③地域住民へサンプル品配布 ④企業へレシピ集進呈

⑤その他適塩事業PR

○成果・評価： ・香川短期大学生5名が中心的に関わり、栄養士として県内の企業に就職。  
・県内企業数社及び2つの自治体に適塩レシピ集を提供し、健康経営を促進。  
・PR活動を通して、県民に適塩や大学の取組みに関心を持っていただいた。

○今後の課題：住民や従業員の健康増進に寄与し、企業の魅力UPに貢献。  
学生は県内課題への取組みを通じて、県内就職につながった。

○交付決定額：1,660,000円



当取組みの問い合わせ先：丸亀商工会議所  
香川県丸亀市大手町一丁目5番3号  
(TEL) 0877-22-2371 (URL) <https://www.marugame.or.jp/data/etc/recipe2/>

## 高松帝酸株式会社

参画：産業技術総合研究所、高松大学、高松東高等学校

### ～地域に根ざし、科学と生活をつなぐ理系人材創り～

○事業概要：(目的) 科学実験を通じた地域連携による将来の理系人材育成

(場所) 高松東高等学校、高松大学、産総研四国センター、香川大学

(内容) 高松東高校の生徒を中心に、①～③は科学実験ショー及びワークショップ実施

④は科学実験ショーのみ実施

①産総研一般公開イベント ②香川大学『かがわけん科学体験フェスティバル』

③前田小学校放課後倶楽部 ④高松大学学祭

○成果・評価：高校生が主体となり企画・運営する科学実験ショー+ワークショップは、親子に  
大好評で科学を身近なものとして感じる機会となった。高校生も外部に向けた  
ショーを試行錯誤し、行うことで、表現力、演出力、企画力等の獲得に繋がった。

○今後の課題：継続した活動とするために、高松東高校内でのノウハウ継承と、ワークショップを行う  
際の、材料・消耗品費用の確保。

○交付決定額：1,919,000円



当取組みの問い合わせ先：高松帝酸株式会社 総務部 広報・マーケティンググループ  
長谷部 匡昭  
(TEL) 087-822-5222 (URL) <https://www.takatei.co.jp/>

### 西日本放送サービス株式会社

参画：香川高等専門学校、香川大学、徳島文理大学、NTTコミュニケーションズ（株）  
高松市総務局デジタル推進部デジタル戦略課

## DX・デジタルを通じた理工系分野の興味・関心を高めるイベントの開催

○事業概要：(目的) 県内各大学の地域課題解決に向けたDX等に関する取り組みの紹介や、デジタルソリューションの体験・講演会の実施による理工系進学意識の醸成



(日時) 令和6年8月25日(日)

(場所) サンポートホール 第一小ホール

(内容) 「リケラボかがわ」として「デジタルとスポーツの融合!？」というタイトルでサッカー元日本代表福西崇史さんの講演会の開催。デジタルソリューションの体験コーナーや参画各大学・高等専門学校の取り組み紹介ブースの設置。香川県主催「かがわスタートアップフェスタ」と連携し同日開催とした。



○成果・評価：当日68名の来場があり、アンケートではVR技術への興味や驚き、最新技術への関心など理工系進学意識が高まったという回答があった。

○今後の課題：実施時期や内容など集客促進。



○交付決定額：2,995,000円

当取組みの問い合わせ先：西日本放送サービス株式会社  
高松市春日町1737-1  
(TEL) 087-867-6669 (URL) <https://www.rnc-s.co.jp/>

## 大学・地域共創プラットフォーム香川

参画：大学・地域共創プラットフォーム香川、香川大学、高松大学、香川経済同友会、高松商工会議所、香川県中小企業家同友会、香川県、東かがわ市、土庄町

### 県内企業の多様な人材確保支援

○事業概要：(目的) 産学官から成るプロジェクトチームで、県内企業の中途採用や高度外国人材の活用、早期離職者等に関する実態調査と分析を行い、長期にわたり県内企業等で活躍・定着する多様な人材確保のための具体的な対策を提言する

(日時) 令和6年5月～令和7年2月

(内容) ①県内企業の多様な人材確保に関するアンケート調査(8～12月)、

②プロジェクト会議(5～12月)、③特別セミナー(7/1)、

③中間報告会(10/21)、④シンポジウム(2/3)延べ参加者総数：302名

○成果・評価：①県内本社企業の人材に関する実態把握とシンポジウム等での結果公表

②留学生(高度外国人材)の県内企業インターンシップの先鞭となるインドネシアスマラン国立大学とのMoU締結

③新たな産学官連携による政策提言

○今後の課題：提言を受けて、産学官連携による新たな

①中核人材確保モデル、

②留学生によるインターンシップ制度の導入、

③若者(学生)と企業関係者による共育型PBLの実施

○交付決定額：3,251,000円



当取組みの問い合わせ先：大学・地域共創プラットフォーム香川（プロジェクトチーム）  
香川県高松市幸町1-1  
(TEL) 087-832-1368 (URL) <https://chiiki-pf.kagawa-u.ac.jp/>

## 大学・地域共創プラットフォーム香川

参画：高松大学、香川県立保健医療大学、香川大学、四国学院大学、徳島文理大学（香川キャンパス）、香川短期大学、高松短期大学、せとうち観光専門職短期大学、高松商工会議所、香川県中小企業団体中央会、香川県教育委員会、香川県総務学事課、香川県高等学校PTA連合会

### 高大連携キャリアデザイン研修事業

- 事業概要：(目的) 高等学校の生徒の保護者に対し、県内大学等や県内企業についての情報提供を行うことで、県内大学等への進学率向上・将来的な県内定着につなげる
- (日時) 令和6年11月9日（土）
- (場所) かがわ国際会議場
- (内容) 香川県高等学校PTA連合会と連携して、同団体機関誌において大学等の情報を発信するとともに、専門家や県内大学等、県内企業等が会場において進路選択に係る講演やプレゼン、県内大学等の個別相談会を実施  
会場参加：約80名、オンライン参加：約30名
- 成果・評価：県内大学等担当者による保護者のための個別相談会の実施により、より県内大学等の進学の促進に繋がる取組みができた。また、高松商工会議所及び香川県中小企業団体中央会との連携により、県内企業等によるプレゼンを実施するなど、将来的な県内定着に繋げるための取組みも実施できた。
- 今後の課題：より多くの保護者に参加してもらえよう事業内容や周知方法を検討する必要がある。
- 交付決定額：530,000円



当取組みの問い合わせ先：高松大学 入学センター  
香川県高松市春日町960番地  
(TEL) 087-841-3255 (URL) <https://www.takamatsu-u.ac.jp/>

## 大学・地域共創プラットフォーム香川

参画：徳島文理大学（香川キャンパス）、高松大学、香川短期大学、高松商工会議所（株）エースシステム、（株）オーキッド）、（株）レディ薬局、JA香川県、香川県、高松市、さぬき市、宇多津町

### 香川わくわく子ども大学

- 事業概要：(目的) 小学生やその保護者に、県内大学等や県内産業に関心を持ってもらい、将来的に香川県に関わるきっかけづくりを図る。
- (日時) 令和6年7月20日（土）～9月28日（土）延べ7日間 14講座
- (場所) 徳島文理大学、高松大学、香川短期大学
- (内容) 小学生を対象に、大学等の教員が講師を務める各大学の特色を生かした講座を県内企業・自治体と連携して開講  
参加者数：小学生241名（親子225組） 応募数：1,197組
- 成果・評価：大学・短期大学が自治体や県内企業等と連携して講座を開設し、幅広い分野の学習を提供することができ、多くの小学生や保護者に県内大学等や県内産業等について関心を持ってもらうきっかけを作ることができた。また、アンケートの結果、約99%の参加者が満足したと回答しており、本講座に高いニーズがあることが分かった。
- 今後の課題：より多くの希望者に講座を受講してもらえよう、より多くの県内大学等が協力して開講する必要がある。
- 交付決定額：804,000円



当取組みの問い合わせ先：徳島文理大学香川キャンパス 地域連携センター  
香川県さぬき市志度1314-1  
(TEL) 087-899-7207 (URL) [https://www.bunri-u.ac.jp](https://www.bunri-u.ac.jp/)

## 大学・地域共創プラットフォーム香川

参画：高松商工会議所、香川大学、学校法人穴吹学園、香川県

### 外国人材活用セミナー&交流会

○事業概要：(目的) 外国人材を活用したい企業に対し、外国人材を雇用する上での手続きなどを学ぶセミナーや外国人材との交流会を実施し、外国人材の雇用を促進する。

(日時) 令和6年11月11日(月)

(場所) 高松商工会議所大ホール

(内容) 外国人材を活用したいと考える県内企業に対する、外国人留学生等の活用や雇用手続きに関するセミナー及び県内企業経営者・担当者と外国人留学生との交流会の開催

参加企業数15社(28名) 参加留学生数15名

○成果・評価：アンケート及びヒアリングの結果から、参加企業全てが「外国人材の雇用を今後も促進していきたい」との回答があった。セミナーや外国人留学生との交流が外国人材の雇用を考える上で、プラスに作用したものと考えている。

○今後の課題：県内企業の人手不足に寄与するためにも、県内企業と外国人留学生の個別マッチングに繋がる事業を検討していく必要がある。

○交付決定額：610,000円



当取組みの問い合わせ先：高松商工会議所事業推進部 産業・人材課  
香川県高松市番町2-2-2

(TEL) 087-825-3518 (URL) <https://www.takacci.or.jp/>



## 令和6年度 名義使用の許諾について

令和7年2月21日時点

番号 種別	行事名	主催者	共催者又は 後援者	実施目的	対象者	内容	開催時期等
1 後援	令和6年度ま ちのデータ 研究室	情報通信 交流館、 香川大学	【共催】かがわ情 報化推進協議会 【後援】大学・地 域共創プラット フォーム香川、 高松市、スマー トシティたかま つ推進協議会、 四国情報通信懇 談会	準公共分野を 担う地域のス テークホルダ ー(企業、自治 体、団体等)の DX 推進	高校生以 上の一般 市民	デザイン思考に よるアプリ・ソフ トウェア開発プ ロセスの体験、 実在する準公共 サービスの業務 課題の解決に向 けたシステム開 発／データ分析 の実践等	6/22～ 7/6
2 後援	高校生お弁 当の日甲子 園 2024	香川短期 大学	【後援】香川県、 香川県教育委員 会、宇多津町、 香川県高等学校 教育研究会家庭 科部会、香川県 栄養士会、大 学・地域共創プ ラットフォーム 香川	食に関わる SDGs への意 識を高め、食 品の賢い選択 と食を通じた 健康づくりに 自ら取り組む ことができる ようにする	香川県及 び近県の 高校生	「鶏卵を使った 弁当」をテーマ とした弁当のコ ンクール	《募集期間》 7/8～ 9/11
3 後援	KadaiDX シンポジウム	香川大学	【後援】大学・地 域共創プラット フォーム香川	県内の中小企 業に DX 推進 の機運を醸成 させる	デジタル 技術を用 いた業務 プロセス 変革を目 指す方、ノ ーコード・ ローコー ドツール を用いた 業務シス テム内製 開発に興 味がある 方	DX 推進に関す る講演、パネル ディスカッシ ョン、ポスターセ ッション、ハンズ オン	8/1・8/2

4 後援	リケラボかがわ2024	リケラボ香川事務局(西日本放送サービス(株)内)	【後援】高松市、大学・地域共創プラットフォーム香川	中高生の県内理工系進学意識の醸成及び理工系女子の育成に向けた情報発信力を高める	香川県内の中・高校生及びその保護者	理工系・デジタルに関する講演会、県内理工系高等教育機関の取組み紹介、デジタルソリューションの体験等	8/25
5 後援	カーサ起業塾2024	(一社)香川学生支援会	【後援】大学・地域共創プラットフォーム香川	地域で持続的に発展する企業を起こす若者を育成する	香川県内の大学生・大学院生及び30歳以下の社会人	各分野の専門家による講習・ビジネスプランのビルドアップ及び発表	8/7~ 9/21 ↓ 事業中止
6 共催	2024年度香川大学危機管理シンポジウム	香川大学	【共催】(一社)国立大学協会、(公社)土木学会四国支部香川地区、(公社)土木学会安全問題研究委員会、大学・地域共創プラットフォーム香川 【後援】国土交通省四国地方整備局、香川県、高松市、四国経済連合会、(公社)日本技術士会四国本部、香川県防災士会、かがわ自主ぼう連絡協議会、四国官学連携防災・減災協議会、四国5大学連携防災・減災教育研究協議会、NHK高松放送局、RNC西日本放送、TSCテレビせとうち、KSB瀬戸内海放送、四国新聞社	香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構の活動成果を地域に還元し、地域の安全・安心に寄与する	関係機関、企業、一般市民、香川大学教職員・学生等	学外講師による危機管理研究に関する講演及びパネルディスカッション	12/9

7 後援	中高生のための薬剤師セミナー	徳島文理大学	【後援】香川県、(一社)香川県薬剤師会、香川県病院薬剤師会、未来のSO-YAKUプロジェクト、大学・地域共創プラットフォーム香川	薬学の有用性、薬剤師の役割や魅力を伝えるセミナーを中学生・高校生等を対象に開催することにより、勉学・進学意欲の向上並びに地域の活性化に資する	香川県内の中学生・高校生とその保護者、及び中学校・高等学校教員	薬剤師の業務等に関する講演、パネルディスカッション、薬剤師体験・薬剤師クイズ・大学見学等	10/19
8 後援	「地方で輝くローカルスタートアップ」トークセッション企画～かがわスタートアップフェスタ2024 スピンオフ～	東かがわ市	【共催】香川県、東かがわ市商工会 【後援】大学・地域共創プラットフォーム香川	スタートアップへの理解を深めてもらうとともに、スタートアップと県外大企業の連携を促進し、スタートアップエコシステムを広げ、スタートアップを応援する環境づくりの一助とする	大学生・専門学生・企業社員・団体・行政職員・県内・市内関心層	東かがわ市地域活性化企業人協定締結企業3社の役員等と市長によるトークセッション、県内企業家やスタートアップ支援者によるトークセッション	11/19
9 後援	KadaiDX塾	香川大学	【共催】大学・地域共創プラットフォーム香川	地域のDXを目指してDX推進の実践ができる人材を育成すること	地域の中小企業D推進者等	香川大学のDX推進の取組事例紹介、ハンズオン等	1/27